

2026 MOTEGI Champion Cup Race

2026 年 9 月 12 日
競技会審査委員会
大会事務局
9:35 発行

公式通知 No. 7

SFL ドライバースブリーフィング資料 / SFL 競技参加者ミーティング資料

【共通事項】

1. 予選および決勝を通じ、各セッションの開始および中断からの再開時、各作業エリアからファストレーンへの進入可能なタイミングは、セッション開始時刻と同時（緑旗で合図）とし、中断後の走行再開時と同じとします。
2. スタート練習場所はピット出口に限られます。コースインはファストレーン走行車両が優先されます。 ※補足資料参照
3. ピット出口から第 1 コーナーにかけてライン（白線）が引かれています、ピットレーンよりトラックに合流する車両は、このライン（白線）を越えて走行してはいけません。【このライン（白線）の右側を走行してください。】このライン（白線）は、トラック上を走行している車両を規制するものではありません。 ※補足資料参照
4. ライトパネル（デジタルフラッグ）
 - ・各ポストにライトパネルを設置しています。ライトパネルの運用についてはモビリティリゾートもてぎ四輪一般競技規則第 27 条をご確認ください。
 - ・修復が必要な車両に対してオレンジディスクと車両番号がライトパネルで交互に提示されます。
 - ・黄旗区間はコースオフィシャルにより厳重に監視されます。黄旗は事故現場の直前のポストで提示しますが、状況によって手前のポストでも提示します。特に黄旗 2 本は確実に減速を行ってください。
5. 本大会のリカバリーおよびコースの安全体制は別紙の通りです。
6. 西コース短絡路、東コース短絡路および東ピット進入口は進入禁止です。ただし、車両に問題を抱えた場合は進入することは可能です。その場合、その後の行動はオフィシャルの指示に従ってください。
7. 走路外走行については、全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権統一規則第 19 条走行中のドライバーの遵守事項 2)を確認ください。
 - ・公式予選 該当周回の計測記録を予選タイムとして採用しない。
 - ・決勝 複数回行った場合やアドバンテージ（順位変動等）があった場合は審査委員会へ報告します。

【公式予選】

8. 黄旗提示区間を通過した車両のタイムは、採用されません。
公式予選中の車両撤去に時間を要する場合、赤旗中断とします。延長または短縮は審査委員会が決定します。
9. 全て公式予選後、車検対象車両が選出されるまでの間は作業が禁止されます。
それらの情報は計時モニター・ピット放送でお知らせします。公式予選後の車検対象車両含む全車両は各自ピットにて車両保管となります。

【決勝】

10. 決勝レースの周回数は、第 16 戦は 19 周、第 17 戦は 14 周、第 18 戦は 14 周です。
11. フォーメーションラップのスタート時、スタートラインを通過するまでピットレーンの速度制限と同じく（60km/h）を遵守してください。
12. レーススタートの際にストールした車両は、スタート後、エンジンスタートさせるために競技役員が車両を押します。始動できない場合はピット出口付近に車両を移動し、チームクレーンに引渡します。
13. 決勝レース中のペナルティはメインフラッグタワーからボード提示で表示します。その際チームへはピット放送および計時モニターにて連絡します。その後、書面にて通告されます。決勝レース中のペナルティは、以下通りです。 ※補足資料参照
 - ① タイムペナルティ "T" + 車両 No. ボード提示。
 - ② ドライブスルーペナルティ "D" + 車両 No. ボード提示。
 - ③ ペナルティストップ "P" + 車両 No. ボード提示。
14. セーフティカー ※補足資料参照
スタート直後は、1 周回のみセーフティカーは東ピット出口（10.5 番ポスト）付近に待機し、その後定位置（ピット出口）に移動して待機します。再スタート時、オレンジ色回転灯の消灯場所は T9（V 字コーナー）から T10（ヘアピンコーナー）の間となります。
15. SC 導入中はレース再開の非競技化終了地点まで、車両に問題を抱え停止せざるを得ない場合を除き、車両をコントロールし、スピードや走路を逸脱しないように走行すること。
16. SC 後の非競技化終了地点（競技再開地点）は、コントロールライン（スタートライン）とする。
17. 決勝レース中、青旗対象とされたドライバーは速やかに後方先行車両に進路を譲ること。
18. 赤旗ラインはコントロールラインです。（ピットレーン上はコントロールラインの延長線上です）
19. 決勝レースのチェッカー後は極端な減速は避けフルコースを 1 周してください。第 16 戦、第 18 戦終了後、総合上位 3 台とマスタークラス上位 3 台はオフィシャルの指示に従い、コントロールタワー前に停車してください。第 17 戦終了後は各自ピットに停車してください。表彰式はコントロールタワー横となります。他の車両は、ピットインしオフィシャルの誘導に従いパークフェルメ（各自指定ピット）に入ってください。

以上

審査委員長

審査委員

審査委員

三好隆幸
T. MIYOSHI

Akira Suzuki
A. SUZUKI

あふく
H. FURUKAWA